



厚生労働省
福井労働局

Press Release

福井労働局発表
令和元年8月30日(金)

報道関係者 各位

【照会先】

福井労働局職業安定部職業安定課

課長 森下 歩

課長補佐 翠 美香

地方職業指導官 吉田 華津子

電話 0776-26-8609 (内線 5203)

平成30年度 ハローワークマッチング機能に関する業務の
評価・改善の取組結果について

全国の公共職業安定所(ハローワーク)において、平成27年4月から取組んでいる「ハローワークマッチング機能の総合評価」について、県内6ハローワークの平成30年度の評価結果を公表します。

各ハローワークでは評価結果に基づき、今年度においても継続的な業務改善やサービスの向上に取り組んでいきます。

ハローワーク福井 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、求職者担当制の実施、求人情報の提供、ミニ面接会の開催等をはじめとしたマッチング支援に積極的に取り組みました。特に、雇用保険受給者の方に対しては、初回の認定日までに求人情報の提供や窓口での職業相談を実施するなど、早期の再就職支援に努めました。また、雇用対策協定の締結自治体である福井市及び永平寺町と連携のうえ、移住・定住支援や子育て中の女性等の就職支援に取り組みました。

その他、職員の職業紹介にかかる能力の向上のため、所管理者や外部講師により、労働法や社会保険制度、困難事例対応等をテーマに、所内研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

需要の拡大が見込まれる福祉、建設、警備、運輸分野の人材不足に対応するため、求人者・求職者双方の人材確保支援の窓口として、人材サービスコーナーを新設し、マッチング支援を強化したほか、ミニ面接会や職場見学会の開催、求人情報の定期発行、業界団体と連携した業界PR等に取り組みました。また、来所された方々の目にとまりやすい正面玄関通路や雇用保険待合スペースに、PRボードや書架を配置し、ポスターやリーフレットを掲示等することにより、業界の周知、広報に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

シニア層の求職者が大幅に増加するなど、求職者ニーズも多様化する中、当該ニーズに合った求人の確保に努めるとともに、これまで以上に求人・求職のマッチングに努めてまいります。

また、人手不足が続く中、求人事業主の方々に、魅力が増す求人票の作成支援、求職者に好評である事業所画像の掲載の提案等の求人充足サービスに努めてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

65歳以上の方や障害者の方の新規求職が大幅に増加しており、生涯現役支援窓口や障害者の専門窓口などでの支援を強化してまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	公共職業訓 練の修了 3ヶ月後の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	5,706	6,148	1,781	97.2%	97.1%	18.1%	23.4%	355	147	18,716	2,971	120
目標	5,880	6,340	1,650	90%以上	90%以上	19.3%	24.1%	352	142	18,737	2,974	109
目標達成率	97.0%	97.0%	107.9%	—	—	93.8%	97.1%	100.9%	103.5%	99.9%	99.9%	110.1%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク武生 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、人手不足が深刻化する中、人材確保等求人者支援の充実を図るため、求人充足数の目標達成を最重要と考え、重点的に取り組むこととしました。特に、求人の充足可能性を高めるため、求人充足会議において分析、検討し、求人担当者制、求職者担当者制によるマッチングの実施や事業所の画像情報の収集による求職者への提供、また、求人者にミニ面接会への参加を提案し、面接機会の拡大に取り組みました。その結果、年間目標数を上回る充足数を達成することが出来ました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人票と画像情報をセットにして掲示する「ビジュアル求人」コーナー、「60歳以上専用求人（ビジュアル求人）」コーナーの拡充を図り、より詳細な求人情報の提供に取り組みました。また、シニア向け求人開拓やシニア向け求人情報、60歳以上専用求人情報、職種別求人情報の提供を拡充し、マッチングの強化に取り組みました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足の促進に向け、求人者と顔の見える関係をさらに強化するため、担当職員等による事業所訪問、職場見学等の拡充を図るとともに、求人票記載内容以上の事業所情報の収集及び提供について、これまで以上に取組みます。

また、主に人材不足分野における人材確保を支援するため、新たに業界説明会の開催やミニ面接会への誘導を図るなど、求人者の充足支援と求職者の早期再就職支援に取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

該当事案なし。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	3,184	3,007	924	96.5%	100.0%	18.2%	26.8%	180	251	8,053	1,604
目標	3,300	2,984	950	90%以上	90%以上	19.5%	28.8%	162	185	7,144	1,556
目標達成率	96.5%	100.8%	97.3%	—	—	93.3%	93.1%	111.1%	135.7%	112.7%	103.1%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大野 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、人手不足の状況が続く中、「就職者数」及び「求人充足数」の目標達成を最重要と考え、毎日の職業相談部門全員ミーティングで求人・求職のより詳細な情報を共有するなどにより、求人・求職のマッチング精度を高める取組みを進めながら、求職者担当制によるきめ細やかな就職支援や雇用保険受給者に対する講習会等により早期再就職支援に努めました。また、求人者には求人充足会議におけるプラン作成や職種別求人担当者制によるマッチングなどの求人充足に向けた取組みを推進しました。

これらの取組みにより、「求人充足数」は、若干、目標数を下回ったものの、「就職者数」、「雇用保険受給者早期再就職件数」は目標を達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者にわかり易くより詳細な情報を提供するため、求人事業所情報の今までの作業風景等の画像情報に加え、「企業のアピールポイント」や「働く人の声」なども掲載して情報の拡充を図ったほか、「働きやすい・働きがいのある職場づくり」のための取組状況を記載した「事業所PRシート」も併せて掲載しました。

求職者からは会社の特徴などが更にわかり易くなったとの好評を得ることができ、また、求人票と求人内容の相違を防止する一助にもなっています。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

人手不足の状況が続く中で求人充足が課題であり、職種別求人担当者制による継続的なマッチングはもとより、求人企業に対する求人条件等に係るアドバイスや雇用改善好事例の情報提供、各種助成金の活用及びユースエール認定取得等を推奨するなど、求職者の応募につながる「働きやすい職場環境づくり」を働きかけていくとともに、引き続き事業所画像情報や事業所PRシートの充実を図って管内求人への応募を推進していくこととしています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者のチーム 支援による 就職件数
実績	1,136	885	347	98.0%	98.0%	11.8%	25.7%	2,563	552	27
目標	1,132	900	307	90%以上	90%以上	14.1%	28.3%	2,537	524	27
目標達成率	100.4%	98.3%	113.0%	—	—	83.7%	90.8%	101.0%	105.3%	100.0%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク三国 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・求職者に対する支援として、就職準備から就職後の定着までの一貫したきめ細かい支援を最重要取組みと考え、一人ひとりのニーズに応じた職業相談やマッチング、情報提供などを行うことにより就職促進を図りました。また仕事の内容などがイメージしやすいよう、求人票に画像を添付しました。
- ・求人に対する支援として、求人充足に向けた取組みを強化するため、求人充足会議で選定されたフォローアップ求人に対して、求人担当制による能動的マッチングおよび求人条件緩和の要請等を行い、早期の充足促進を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・地方自治体の広報誌やケーブルテレビを活用し、積極的にハローワークのPRを行いました。
- ・雇用保険受給者の方には、認定終了時に相談誘導ファイルを手交し、確実に相談窓口をご利用いただけるようにしました。
- ・求人担当者が紹介担当者とともに事業所見学を計画的に行い、実施状況を取りまとめた情報を担当者全員で共有することにより、「求人票以上の事業所情報の提供」を実践しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

- ・求人充足に向け、求職者・求人者双方への働きかけを行うほか、求人充足会議の対象となった事業所訪問を実施するなどの取組みの強化を図ることとします。
- ・シニア世代の求職者が増加していることから、シニアの方も応募しやすいような求人条件緩和や、各種助成金を利用した雇用改善の提案を行うことにより、就職促進に努めます。
- ・正社員求人数が目標に達しなかったことから、常に正社員求人への転換を意識しながら求人受理を行い、可能性があれば積極的に正社員求人への働きかけを図ることとします。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・人手不足業種事業所について、管内自治体へのUIJターンを促進するため、自治体と連携した面接会を県外で開催しました。
- ・今後も自治体と連携したUIJターン希望者を対象とした面接会を開催します。

2 総合評価 (※)

非常に良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

各担当者のスキルアップ向上を図るために、当所において月1回所内研修を行いました。

ハローワークの業務は、「人」と接することが基本であることから、上記1の業務改善に取り組みながら日々の業務内容を振り返り、毎月開催の全所体制の研修受講により、接遇面は基より利用者の方に伝える力（適切なアドバイスや説明・指導を行うための知識）を習得することに努めています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,598	2,119	515	97.7%	100.0%	15.9%	27.2%	93	3,873	757
目標	1,515	1,645	504	90%以上	90%以上	15.9%	27.0%	92	4,275	690
目標達成率	105.5%	128.8%	102.2%	—	—	100.0%	100.7%	101.1	90.6%	109.7%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク敦賀 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、企業における人手不足が深刻化する中、求人充足数の目標達成が重要と考え、重点的に取り組むこととしました。

まず、求職者への情報提供として、活字だけの求人票では求職者に内容を伝えることに限界があることから、事業所の画像情報等の収集を積極的に行いました。特に、企業が作成しているホームページ情報を活用するため、事業所の画像情報の中に、企業ホームページの周知（QRコードを活用）を行うなど、企業情報の提供に努めました。

また、求人事業所にミニ面接会及び業界説明会の提案を行い、求職者へのマッチング機会を増やす等、求人者支援に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

各種セミナーや面接会、専門的な相談会等、求職者に提供する各種求職者支援メニューについて、職業相談窓口において利用・促進を図りました。ハローワークカードの裏面を活用し、ハローワークインターネットサービスの周知や求人情報提供端末（ハローワーク内設置）の利用方法の周知に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者が減少傾向にある中、更なる求人者支援と職業相談窓口の活性化を図るため、求人事業所との顔の見える関係構築のための職員等による事業所訪問、求人者の求人充足支援や求人情報提供端末利用者への職業相談窓口の利用勧奨と求職者の早期再就職支援に取り組んでまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

管内の雇用失業情勢は、求職者が減少する一方、求人は増加しているため、人手不足感が高まっており、求人者の人材確保を支援するため、求人充足サービスの充実及び雇用管理改善や定着のための指導・助言に重点的に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者のチ-ム 支援による 就職件数
実績	1,610	1,422	377	92.9%	98.0%	15.7%	22.8%	4,415	620	27
目標	1,585	1,468	352	90%以上	90%以上	17.4%	24.8%	4,216	581	27
目標達成率	101.6%	96.9%	107.1%	—	—	90.2%	91.9%	104.7%	106.7%	100.0%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク小浜 就職支援業務報告（平成 30 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

雇用保険受給者の早期再就職促進を当所の重点課題とし、職業相談時におけるキャリアコンサルティングの実施、初回認定日での就職希望条件の再確認の徹底や求人情報等の積極的な情報提供を行うとともに、面接に不安を持つ求職者を対象とした模擬面接を積極的に開催することにより主な目標設定項目である「雇用保険受給者の早期再就職件数」については目標を達成しました。

また、管内事業所について、人材不足分野等を対象としたミニ選考会を積極的に開催し、求人充足対策に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者の減少等に伴い、求人倍率が高水準で推移しており、求人充足に向けた取組みも課題となっていることから、「ジャスト求人マッチング（JKM）サービス」と題した取組みにより職業紹介担当職員による積極的なマッチングを実施しました。

また、求職者ニーズの詳細な把握により、的確なマッチングや求人条件の緩和、正社員求人に対する積極的なマッチングに努めた結果、主な目標設定項目である「就職件数」、「充足数」及び正社員就職件数については目標を大きく上回りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者が減少傾向にあるため、求人者支援の充実と職業紹介窓口の活性化を目的として、引き続き「ジャスト求人マッチング（JKM）プロジェクト」に取り組めます。

また、更にマッチング精度を高めるため、マッチング後の分析を確実に実施する他、求人者へのマッチング結果のフィードバックや事業所情報の詳細な把握を通じて的確な職業紹介に取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所では在職求職者の割合が比較的高く、平成 30 年度は紹介率が低めに推移したため、今後は求職者に対しては窓口での積極的な情報提供を行うとともに、求人者に対しては求人条件緩和を提案するなどにより、紹介率の向上に努めることとします。

2 総合評価 (※)

非常に良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者のチーム 支援による 就職件数
実績	1,021	1,009	229	100.0%	99.0%	16.2%	22.7%	2,443	436	19
目標	925	900	210	90%以上	90%以上	17.1%	23.1%	2,446	357	17
目標達成率	110.4%	112.1%	109.0%	—	—	94.7%	98.3%	99.9%	122.1%	111.8%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率